

Annual Report 2019, 2020 (2019.4~2021.3)

埼 玉  
東 上 地 域  
大 学 教 育  
プ ラ ッ ト フ ォ ー ム

Saitama **TOJO** and West Area  
**Universities Platform**

**TJUP**

2019 年度、2020 年度 (2019.4~2021.3) 年次報告書

# はじめに

## 地域における埼玉東上地域大学教育プラットフォーム（TJUP）高等教育のビジョン 「地元で生まれ、地元で育ち、地元で生きていく若い世代への支援」

東武東上線沿線、西武線沿線は、これから急速な人口減少が予想される地域です。特に 20 歳代の転出を要因とする人口減少が予想され、地域の住民にも自治体にとっても関心が強い事項です。

20 歳代の若者が地元に残り、地域の発展に関わりを持つよう改革することが、この地域に所在する大学・短期大学として大切だと考えます。その第一歩として、地域の大学も短期大学もより魅力的になるように複数の大学・短期大学同士が連携し、新たな教育システムを提案・実現することが重要です。この地域の大学や短期大学で学ぶために、ほかの地域からの転入者がもっと増えるようになれば、より好ましい状況といえるでしょう。

次に、大学や短期大学を卒業した若者が地元にとどまり、豊かな生活を送れる環境の整備も重要です。雇用促進、産業振興による地域の活性化は生活基盤の安定に欠かせません。大学・短期大学は共同研究や産官学連携を通じて地域の産業の活性化に取り組む必要があります。

さらに、若者はもちろん生活する一人ひとりにとって、地元が魅力的であることも大事です。施設、交通、機関等が十分なだけでなく、文化的、教育的にも魅力的であり、コミュニティが豊かであることが重要です。特に初等・中等教育の充実は、子育て期の親にとって重大な関心事であり、自治体も初等・中等教育と高等教育の大学・短期大学との接続に大きな期待を寄せています。

埼玉東上地域大学教育プラットフォーム（TJUP）は、「地元で生まれ、地元で育ち、地元で生きていく若い世代への支援」をビジョンとして 2018 年度に設立されました。このビジョンのもとに「多様な高等教育の提供」「地域産業の活性化」「生活しやすい地域づくり」を目的として、地域の活性化に取り組みます。

2020 年度には、事業や活動等の企画・運営体制をそれまでの WG（Working Group）組織体制から委員会組織体制へと変更しました。これにより、TJUP の取り組む事業や活動等を可視化し、TJUP を構成する大学・短期大学（会員校）の内外に TJUP を周知し、重要なステークホルダーである会員校の学生のための事業や活動等をより一層推進できる体制となりました。

地元で生まれた子どもが初等・中等・高等教育の連携による地元の魅力的な教育環境の中で育ち、地元の大学や短期大学で専門的な知識を修得する。そして、地元で就職し、豊かで住みやすい地元で生活し、新たに家族を形成したり、子育てに取り組んだりする。TJUP はそうした若い世代の人々を応援します。

# 目次

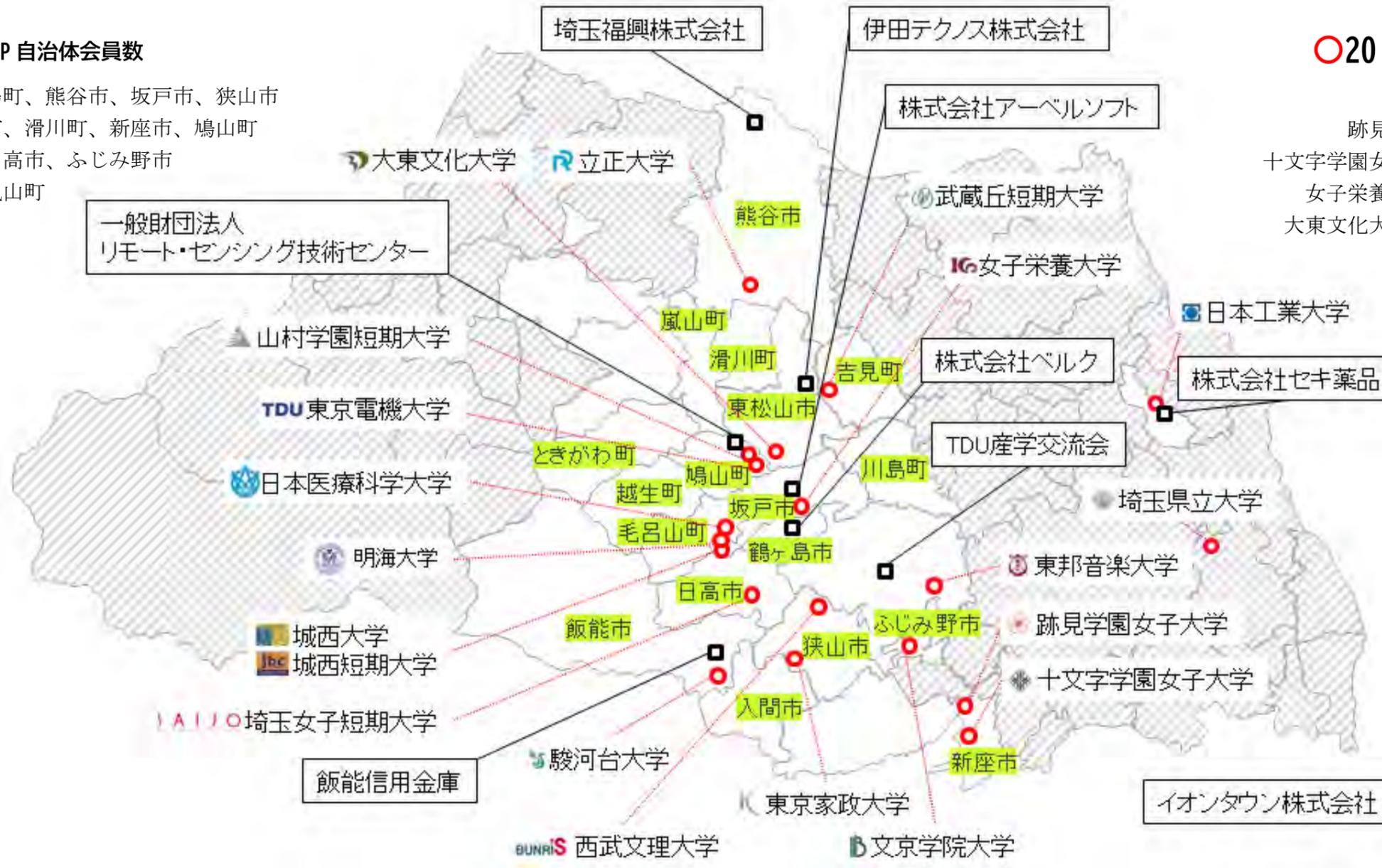
はじめに	1
1. データが示す TJUP	3
2. 生活しやすい地域づくりの推進【地域交流】	9
2-1. 公開講座	
2-1-1. 公開講座（連続）	
『TJUP 県西部大学連携リレー公開講座』	
『さいたま遊学 2019（彩の国大学コンソーシアム主催公開講座）』	
『比企地域大学等連携協議会リレー講座』（共催）	
2-1-2. 公開講座（1 回完結）	
2-2. 健康	
2-3. イベント協力	
2-4. 環境保全	
2-5. 防災・減災	
3. 地域産業の活性化を推進【キャリア支援】	13
3-1. インターンシップ（職業体験）	
3-2. アクティブプロモーション	
3-3. セミナー	
4. 多様な高度教育の提供【教育連携】	14
4-1. 教育支援	
4-2. 共同研究	
4-3. 教育連携懇談会	
4-4. 学生募集活動	
4-5. 単位互換制度	
4-6. 施設設備共同利用	
5. 学生のための事業を共同で推進【学生イベント交流】	17
5-1. 『学園祭お訪ね隊』	
5-2. 学生交流会	
6. TJUP 会員校の質の向上と相互理解の推進【教職員連携】	19
6-1. 他地域プラットフォームとの共同 FD・SD	
6-2. 共同 FD・SD	
6-3. 人事交流制度	
7. 評価結果および今後の課題	21
7-1. TJUP 第 1 期（2018 年 10 月 1 日～2019 年 9 月 30 日）の課題と評価	
7-2. TJUP 第 2 期（2019 年 10 月 1 日～2020 年 9 月 30 日）の課題と評価	
資料 沿革	23

# 1. データが示す TJUP

## 埼玉東上地域大学教育プラットフォーム (TJUP) の会員について

### ■ 18 市町村……TJUP 自治体会員数

入間市、越生町、川島町、熊谷市、坂戸市、狭山市  
 鶴ヶ島市、ときがわ町、滑川町、新座市、鳩山町  
 飯能市、東松山市、日高市、ふじみ野市  
 毛呂山町、吉見町、嵐山町



### ○ 20 校……TJUP 大学・短期大会員数

(オブザーバー校含む)

跡見学園女子大学、埼玉女子短期大学  
 十文字学園女子大学、城西大学、城西短期大学  
 女子栄養大学、駿河台大学、西武文理大学  
 大東文化大学、東京家政大学、東京電機大学  
 東邦音楽大学、日本医療科学大学  
 日本工業大学、文京学院大学  
 武蔵丘短期大学、明海大学  
 山村学園短期大学、立正大学  
 埼玉県立大学(オブザーバー)

### □ 9 団体……TJUP 事業者等会員数

株式会社アーベルソフト、イオンタウン株式会社  
 伊田テクノス株式会社、埼玉福興株式会社  
 株式会社セキ薬品、TDU産学交流会、飯能信用金庫  
 株式会社ベルク、一般財団法人リモート・センシング技術センター

### 23 市町村……TJUP 特定地域

入間市、小川町、越生町、川越市、川島町、熊谷市、坂戸市、狭山市  
 鶴ヶ島市、ときがわ町、所沢市、滑川町、新座市、鳩山町、飯能市、東松山市  
 日高市、ふじみ野市、宮代町、毛呂山町、吉見町、寄居町、嵐山町

図-1 TJUP 会員所在地図 (埼玉県) ならびに TJUP 特定地域 (白色部地域) 2021 年 3 月 31 日現在

## TJUPの会議体と組織図について

### 全体会

自治体、事業者、大学・短期大学会員、  
オブザーバー会員

### 運営協議会

大学・短期大学会員、監事

### 幹事会

代表校、副代表校、事務局長校、  
幹事校、会計担当校



図-2 TJUP 会議体と組織図

## TJUPの3つの目的と4つの委員会について

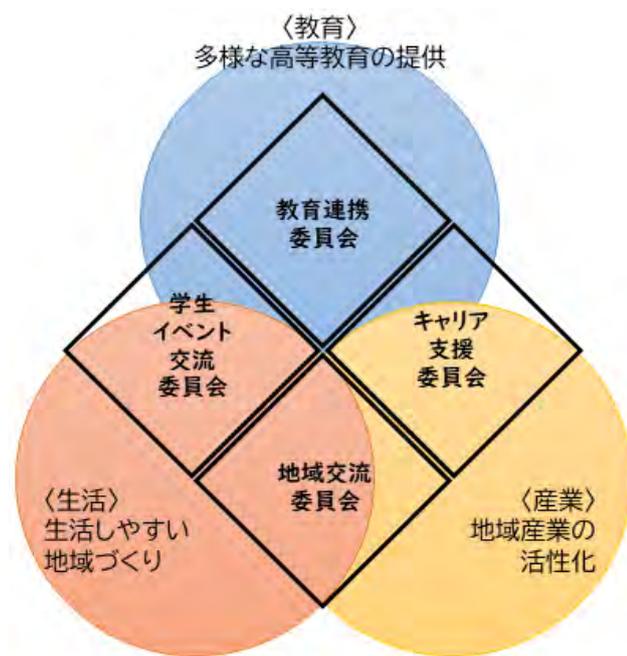


図-3 3つの目的と4つの委員会

### TJUPの3つの目的

- ・多様な高等教育の提供
- ・地域産業の活性化
- ・生活しやすい地域づくり

### TJUPの4つの委員会

- ・教育連携委員会
- ・地域交流委員会
- ・学生イベント交流委員会
- ・キャリア支援委員会

## TJUPの4つの委員会の主たる活動内容

### 【教育連携委員会】

- (1) 大学間連携による講座（共同科目など）の開設に向けた検討及びその実現
- (2) 大学間連携による単位互換制度の検討及びその取組みの実現
- (3) 高大連携の実現に向けた検討及びその実施
- (4) 教育連携懇談会の定期的な開催
- (5) 小学校、中学校、高等学校等に対する教育支援の企画及び実施
- (6) 社会人対象の教育プログラム及び公開講座等の企画及び実施
- (7) 合同進学相談会の企画及び実施 他

### 【地域交流委員会】

- (1) 地域の社会、経済、産業、雇用、文化・芸術等の振興に資する事業等の企画及び実施
- (2) 地域医療の推進、健康・福祉の増進、高齢者支援・子育て支援等に関する事業の企画及び実施
- (3) 地域の防災活動、環境保全活動等の事業への協力
- (4) 地域の祭事など、イベントへの参加、協力及び支援
- (5) 地域課題の解決に資する調査・研究等の企画及び実施並びに公開シンポジウム等の開催 他

### 【学生イベント交流委員会】

- (1) 大学・短期大学間の学生交流等の促進に寄与する事業等の企画及び実施
- (2) 学生団体・サークル等の連携及び交流
- (3) 大学祭の相互訪問や共同開催の企画及び実施
- (4) 学生による教育研究成果の発表大会の企画及び実施
- (5) 学生リーダー会議等の企画及び実施 他

### 【キャリア支援委員会】

- (1) 産学公連携による合同就職説明会、就職懇談会等の企画及び開催
- (2) 産学公連携によるインターンシップの企画及び実施
- (3) 学生を対象とした合同海外研修の企画及び実施
- (4) 学生のキャリア支援に資する事業の企画及び実施 他

## TJUPによる調査と報告について

### 教育課題分析（共同 IR 分析）

IR (Institutional Research)とは、大学や短期大学などの高等教育機関における「教育」「研究」「経営」などに関する情報を収集、蓄積、分析し、それに基づいて展開される教育の質の向上、学生支援の強化、経営改善施策の立案・実施など広範な活動を意味します。TJUPに参加する大学・短期大学は2018年度から共同でIRを分析し、教育改革と地域活性化に資する活動を展開しています。分析結果はTJUPのWEBページにて公表しています。

[https://www.tjup.taibokudo.jp/common\\_ir/](https://www.tjup.taibokudo.jp/common_ir/)



### 高等学校ニーズ調査（アンケート分析）

地域の高等学校のニーズを把握し、TJUPの今後の方針や活動を検討する目的で、TJUPに参加する大学・短期大学に通う学生の出身高等学校を主たる対象にアンケート調査を2018年度から継続実施しています。調査結果はTJUPのWEBページにて公表しています。[https://www.tjup.taibokudo.jp/high\\_school/](https://www.tjup.taibokudo.jp/high_school/)



## TJUPの収支報告について

### 2019年度 TJUP の収支報告

表-1 2019年度 TJUP 収支報告

収入		支出	
年会費	190,000	消耗品費	356,761
活動運営費	2,700,000	出張費交通費	183,570
共同FD・SD懇親会	102,000	通信費	4,664
懇親会(12/20)	132,000	運搬費	100,404
寄付金	140,010	印刷費	320
利息	13	会合費	173,470
返金	4,250	諸報酬・手数料	192,252
		活動費	1,677,755
		支出合計	2,689,196
		預金	566,588
		現金	12,489
合計	3,268,273	合計 (支出合計+預金+現金)	3,268,273

### 2020年度 TJUP の収支報告

表-2 2020年度 TJUP 収支報告

収入		支出	
前年度繰越金	579,077	消耗品費	24,195
年会費	190,000	通信費	3,940
活動運営費	3,060,000	運搬費	3,450
寄付金	40,000	諸報酬・手数料	55,660
事業収入	45,000	活動費	296,071
利息	14		
		支出合計	383,316
		次年度繰越	3,530,775
合計	3,914,091	合計 (支出合計+次年度繰越)	3,914,091

## 2. 生活しやすい地域づくりの推進【地域交流】

TJUP の地域交流では、産業界・教育機関・官公庁・地域住民の「産学公民」の連携活動を通じて学生の成長を促すとともに地域社会が抱える課題の解決を目標としています。

### 2-1. 公開講座

TJUP 主催の講座のほか、TJUP 会員校が独自に開催する講座、会員校と自治体・事業者が共同開催する講座、他のコンソーシアム主催の講座など、TJUP を通じて参加できる公開講座が数多くあります。TJUP の公開講座は、地域社会の抱える課題の解決を目標としています。

#### 2-1-1. 公開講座（連続）

##### 『TJUP 県西部大学連携リレー公開講座』

2019 年 8 月 9 日「北欧童話に親しむ——夏休み親子映画会——」

参加者約 400 名、TJUP 参加者 14 名

2019 年 8 月 30 日「はじめてのフルート体験」（共催）

参加者 19 名、TJUP 参加者 3 名

2019 年 10 月 5 日「地域で健康増進！ やってみよう TOMORROW 体操」

参加者 40 名、TJUP 参加者 4 名

2019 年 10 月 19 日「学ぼう！ 歯の健康と脳の健康」

参加者 14 名、TJUP 参加者 3 名

2019 年 11 月 16 日「クリスマスリースづくりを通して社会（ヨノナカ）の仕組みを学ぼう」

参加者 22 名、TJUP 参加者 10 名

2019 年 12 月 21 日「親子で学ぶ『いのちの教育』——がんはどんな病気？ 赤ちゃんはどこから来るの？と聞かれたら——」

参加者 44 名、TJUP 参加者 11 名

##### 『さいたま遊学 2019（彩の国大学コンソーシアム主催公開講座）』

2019 年 9 月 9 日「在宅介護のススメ！ 『地域包括支援センターを知ろう！』」

参加者 101 名

2019 年 9 月 10 日「和菓子における現代的意匠とその可能性——『食べる』形はどのように計画されてるのか——」

参加者 78 名

2019 年 9 月 14 日「スポーツと健康でつながる地域と大学」

参加者 52 名

2019 年 9 月 14 日「スイーツな言語学——チョコレートのことばの味わい方——」

参加者 47 名

2019年9月16日「歯科インプラントの治療で悩んでいませんか？——治療の決断から治療後のケアまで——」

参加者 53名

2019年9月17日「がんに関わる漢方のいろいろ」

参加者 81名

2019年9月17日「子どもをとりまく健康課題の変化と養護教諭」

参加者 52名

2019年9月20日「自動車開発を通じた技術者教育」

参加者 62名

### 『比企地域大学等連携協議会リレー講座』（共催）

2020年2月15日「地球観測衛星で森林を観測し、地球温暖化を阻止する」

参加者 7名

2020年2月29日「絵が語る 言葉が魅せる 心が踊る」

参加者 4名

2020年2月29日「無縁墓——多死社会の葬祭と祭祀はどうなる——」

参加者 12名

2020年2月29日「特別支援教育の教材とは？——見て触って学ぼう——」

参加者 7名

（以降はコロナ禍により中止）



図-4 講座の様子（2020年2月29日「無縁墓——多死社会の葬祭と祭祀はどうなる——」）

## 2-1-2. 公開講座（1回完結）

2019年12月14日「オーケストラを楽しもう！」（後援）

参加者 772名、TJUP 参加者 136名（設営、誘導、演奏、司会含む）

2020年2月1日「うっかりドーピングからアスリートを守るためには——アンチドーピング活動とスポーツ内科の現状——」（共催）

参加者 160名

2020年10月17日「薬学から始まる心豊かなコミュニティ」（共催）

参加者 160名

2020年10月25日「with コロナ時代の『子育て・子育て支援』を考える」

参加者 61名、TJUP 参加者 14名

2020年12月12日「幼児運動教室」（共催）

参加者 20名、TJUP 参加者 16名（学生8名、教職員8名）

## 2-2. 健康

地域住民の健康や福祉の増進、高齢者や子育て支援、地域医療の推進を目標に多様な取り組みを展開します。



図-11 測定の様子（2019年5月25日「わくわく健康ランド（「若葉祭（女子栄養大学）」にて）」

2019年5月25日・26日「わくわく健康ランド（「若葉祭（女子栄養大学）」にて）」

参加者530名（被測定者最多数）、TJUP参加者多数

2019年9月16日「吉見町かけっこ教室（短距離編）」

参加者43名、TJUP参加協力者14名（学生6名、教職員8名）

2019年9月27日・28日「東松山市立松山第一小学校運動会ボランティア」

TJUP参加者7名（学生；延べ）

2020年9月13日「吉見町かけっこ教室（短距離編）」

参加者50名、TJUP参加者15名（学生6名、教職員9名）

2020年10月18日「吉見町かけっこ教室（長距離編）」

参加者50名、TJUP参加者16名（学生6名、教職員10名）

## 2-3. イベント協力

地域社会を彩る祭事やイベントに参加・協力し、地域社会の活性化を目標としています。同時に、地域の社会や文化等に直接触れる体験を通し、学生の成長を促します。



図-5 イベント協力を通じた地域交流（2019年7月20日「新座市地域イベント『大江戸新座祭り』」

2019年7月20日「新座市地域イベント『大江戸新座祭り』」

TJUP参加者45名（学生16名、教職員29名）

2019年7月21日「熊谷市地域イベント『熊谷うちわ祭り』」

TJUP参加者5名（学生2名、教職員3名）

2019年9月15日「ため池車座トーク（滑川町地域イベント『沼の水抜く捕り会復活大作戦——伊古の里編——後）」

参加者12名、TJUP参加者5名（学生2名、教職員3名）

## 2-4. 環境保全

地域社会の環境保全活動に協力し、地域住民との交流を深めるとともに、より良い地域社会とのネットワークの構築を目指します。

2019年11月3日「東松山市観光遊歩道『まなびのみち』TJUP クリーンウォーク」

参加者 50名（学生 28名、教職員・市役所職員 22名）

2020年12月6日「東松山市観光遊歩道『まなびのみち』TJUP クリーンウォーク」

参加者 94名（学生 56名、教職員・市役所職員・有志 38名）



図-6（左）、図-7（右） 地域に密着した環境保全活動の様子（2019年11月3日「東松山市観光遊歩道『まなびのみち』TJUP クリーンウォーク」）



図-8（左）、図-9（右） 地域の環境保全活動に継続的に取り組む（2020年12月6日「東松山市観光遊歩道『まなびのみち』TJUP クリーンウォーク」）

## 2-5. 防災・減災

「生活しやすい地域づくり」を目標に、地域にある大学等として TJUP 会員校が、自治体や消防本部と連携を取りながら、社会貢献活動の実施を目指します。機能別消防団・自衛消防団等としての活動以外にも、被災地支援活動を展開します。

2019年11月6日、台風19号被災小中学生（東松山市）へ支援品（図書カード）を贈呈

2019年11月11日、台風19号被災小中学生（坂戸市）へ支援品（文房具）を贈呈

## 3. 地域産業の活性化を推進【キャリア支援】

会員校の学生を対象としたキャリア支援活動を通して地域産業の活性化を推進し、地域雇用の拡大と地元定着率の向上を図ります。

### 3-1. インターンシップ（職業体験）

地元に関差した職業体験の機会を学生に提供するインターンシップを、産学公の連携によって企画・実施します。

2020年10月13日・10月17日・10月25日「NPO 法人仕事体験」オンライン  
学生参加者2名、市民活動参加者9名、参加者2名（教職員）

### 3-2. アクティブプロモーション

埼玉県で活躍する優良企業の製品・実機等の展示・紹介を通じた企業研究の機会を提供します。希望する学生と企業との間で、インターンシップ情報や就職情報を含む個別相談の時間をその場で設けることも可能です。

2019年10月11日「アクティブプロモーション2019」（協賛）  
参加者213名（学生）、参加事業者14社、参加者2名（教職員）、TDU産学交流会（主催）  
2020年10月16日「アクティブプロモーション2020」（共催）オンライン  
参加者31名（学生）、参加事業者11社、TDU産学交流会（共催）、日刊工業新聞社川越支局（運営協力）

### 3-3. セミナー

埼玉県を中心に活躍する企業を招いてその業界について学ぶ機会や、卒業や修了見込みの学生を対象とした業界セミナー兼合同企業説明会を開催し、地域産業の活性化だけでなく学生の地元定着率の向上を図ります。

2019年11月30日「地元企業を招いての業界セミナー（小売業編）」  
学生参加者15名、参加事業者2社、参加者12名（教職員）  
2020年10月21日「オンライン合同企業説明会」オンライン  
学生参加者83名（延べ）  
2020年12月17日「オンライン合同企業説明会」オンライン  
学生参加者171名（延べ）

## 4. 多様な高度教育の提供【教育連携】

会員校間の共同研究や施設設備共同利用の連携はもちろんのこと、TJUP 会員校を起点にほかの会員と協力し、地域の小学校、中学校、高等学校および社会人を対象とした多様かつ高度な教育関連事業の実施、展開を目標としています。

### 4-1. 教育支援

自治体、教育機関等と会員校が協力し、地域の学校に通う児童、生徒、学生および社会人に対する教育的な支援を実施します。

2020年7月～2021年3月「鶴っ子土曜塾×大学生 win-win 事業（計30回）」

鶴ヶ島市内全小中学校 13校 52名、TJUP 参加者 21名（学生）

### 4-2. 共同研究

地域の課題や、TJUP 会員同士が協力して取り組む課題など、研究テーマに共同で取り組み、より一層豊かな科学的知見の算出を目標としています。

2018年～2019年、東京電機大学・女子栄養大学「干し柿プロジェクト」

2018年9月1日～2023年3月31日、東京家政大学・駿河台大学「女性の飲酒と健康について」

2019年4月1日～2020年3月31日、日本医療科学大学・城西大学・明海大学「放射線による老化と抗酸化物質の役割」

2019年6月1日～2020年2月28日、大東文化大学・武蔵丘短期大学「比企地域（高坂地区、鳩山地区、吉見地区）の高齢者の体力実態と地域活動参加率、並びに QOL との関係性の解明について」

2019年7月10日～2020年2月29日、東京電機大学・(株)アーベルソフト「令和元年度埼玉県 LPWA 通信網を活用した実証実験」

2019年9月1日～2022年3月31日、駿河台大学・東京家政大学「埼玉県西部地域活性化に向けた地元木材資源（西川材）の活用研究」

2020年2月12日、「TJUP IoT アイデアソン」（京セラコミュニケーションシステム（株）協力）

学生参加者 21名、TJUP 参加者 6名（教職員）

2020年7月～2022年3月、東京電機大学・立正大学・(一財)リモート・センシング技術センター・(株)アーベルソフト・(株)大洋画地「埼玉県の災害対策・環境・土地活用における AI 利用支援システムの開発」

2020年10月21日～2021年3月31日、立正大学・埼玉福興（株）「比企丘陵における『農』による共創事業に関する研究」

### 4-3. 教育連携懇談会

自治体、地域の小学校、中学校、高等学校の関係者が集まり、魅力ある教育連携について地域の課題を考慮しつつ協議する会議です。この活動によって、TJUPの中長期計画を立案します。

2019年7月30日「令和元年度第1回教育連携懇談会」

教育委員会参加者5市町村、小学校参加者1校、高等学校参加者1校、TJUP参加者10校  
2020年10月9日「令和2年度教育連携懇談会」

教育委員会参加者3市町村、TJUP参加者6校

### 4-4. 学生募集活動

TJUPでは共同の入試広報活動を展開し、地元の大学・短大に通学する学生の応援を行います。

2020年10月17日「埼玉で学ぼう！ 埼玉県内大学・短期大学合同オンライン説明会」

参加者28名（延べ）

### 4-5. 単位互換制度

TJUP会員校のそれぞれの特色がある多様な高等教育を共有し、会員校の科目の単位でも自身の大学の卒業単位として認定される制度です。学生の成長に加え、地域の活性化や会員校の教育課程のさらなる充実の契機となることを目標にしています。

2019年3月21日、2019年度TJUP単位互換一覧を公開

TJUP10校、103科目、登録学生数1名

2020年3月18日、2020年度TJUP単位互換一覧を公開

TJUP10校、98科目、登録学生数0名

2021年3月27日、2021年度TJUP単位互換一覧を公開

TJUP14校、153科目

## 4-6. 施設設備共同利用

産業界、官公庁、大学等教育機関の間での互いの施設・設備の共同利用を通じ、経済的な負担の軽減だけではなく、共同研究の促進、教育手法の共有、さらには新しい教育の発展を目指します。

2018年7月3日～2019年3月31日（自動更新）、日本医療科学大学所有〈X線実験室（DoesAce（ガラス線量計））〉を城西大学および明海大学が共同利用し、三大学共同研究「放射線による老化と抗酸化物質の役割」を実施

2019年8月1日～2020年7月31日、立正大学所有〈ハイパースペクトラルカメラ〉を東京電機大学が共同利用し、教育・研究を実施

2019年8月1日～2020年7月31日（自動更新）、東京電機大学所有〈人工衛星地上局システム（3.0mパラボラアンテナ）〉を立正大学および（一財）リモート・センシング技術センターが共同利用し、各種教育・研究を実施

2019年9月1日～2020年3月31日、武蔵丘短期大学所有〈プール〉を山村学園短期大学が共同利用し、『親子わくわく自然体験——川的生活——』のカヌー体験教室の準備講座にて練習を実施

2019年9月1日～2020年3月31日（自動更新）、十文字学園女子大学所有〈サッカーグラウンド〉を大東文化大学が共同利用し、女子サッカー部における指導・練習等を実施

2019年9月1日～2020年3月31日（自動更新）、大東文化大学所有〈総合グラウンド〉を十文字学園女子大学が共同利用し、女子サッカー部における指導・練習等を実施

2019年9月1日～2020年8月31日、駿河台大学所有〈低酸素環境装置および大型トレッドミル〉を東京家政大学が共同利用し、教育・研究を実施

2019年9月1日～2020年8月31日、東京家政大学所有〈3次元動作解析システム（Viconシステム、Delsys筋電計超音波装置）を駿河台大学が共同利用し、事業促進、教育・研究を実施

## 5. 学生のための事業を共同で推進【学生イベント交流】

学生間の交流に加え、学生と学生を取り巻く環境の教職員や地域との交流を促進し、地域を通じて学生の自立性や社会性、コミュニケーション力などを培います。

### 5-1. 『学園祭お訪ね隊』

TJUP 会員のほかの大学祭を実際に訪れ、その大学の校風や地域について体感し、さらなる交流を図るために相互理解を深めます。

2019年5月25日「若葉祭（女子栄養大学）」

3大学より3名訪問

2019年6月29日「大樹祭（日本医療科学大学）」

3大学より3名訪問

2019年7月6日「山緑祭（山村学園短期大学）」

3大学より3名訪問

2019年10月5日「遙光祭（埼玉医科大学短期大学）」

2大学より3名訪問

2019年10月14日「東邦ミュージックフェスティバル2019（東邦音楽大学）」

4大学より5名訪問

2019年10月19日「越華祭（埼玉医科大学）」

2大学より3名訪問

2019年10月19日「HOSPIVAL（西武文理大学）」

2大学より2名訪問

2019年10月26日「清透祭（埼玉県立大学）」

2大学より3名訪問

2019年10月27日「駿輝祭（駿河台大学）」

4大学より4名訪問

2019年10月27日「緑苑祭（東京家政大学）」

2大学より3名訪問

2019年11月2日「若杉祭（日本工業大学）」

1大学より2名訪問

2019年11月2日「大東祭（大東文化大学）」

2大学より2名訪問

2019年11月2日「星霜祭（立正大学）」

2大学より2名訪問

2019年11月3日「高麗祭（城西大学、城西短期大学）」

2大学より2名訪問

2019年11月4日「鳩山祭（東京電機大学）」

2大学より2名訪問

2019年11月9日「武蔵丘祭（武蔵丘短期大学）」

2大学より3名訪問

計17大学・短期大学の学園祭を訪問。TJUP参加者45名（延べ）。



図-10 学園祭お訪ね隊でのスタンプラリーの光景（2019年5月25日「若葉祭（女子栄養大学）」）

## 5-2. 学生交流会

学生同士、学生と教職員、学生と地域との間で交流を広げる会を企画・実施します。交流会では、参加したTJUPのイベント、自身の学生生活、大学の現状などに対する多様な意見を踏まえ、さらに交流を深めます。

2020年9月13日「学生交流会」第1回（「吉見町かけっこ教室（短距離編）」後）

参加者18名、TJUP参加者15名（学生6名、教職員9名）

2020年10月18日「学生交流会」第2回（「吉見町かけっこ教室（長距離編）」後）

参加者22名、TJUP参加者16名（学生6名、教職員10名）

## 6. TJUP 会員校の質の向上と相互理解の推進【教職員連携】

学生、地域の人々への支援をより一層充実させるため、会員間の連携を促進し、共同で FD (Faculty Development)<sup>\*1</sup> や SD (Staff Development)<sup>\*2</sup> などの研修を行うほか、会員間で人事交流を行い、教員と職員の質を向上させる取り組みを企画・実施します。

※1 FD (Faculty Development) : 教員が授業の内容や方法を改善・向上させるために行う組織的な取り組みの総称。

※2 SD (Staff Development) : 教育研究活動を適切かつ効率的に運営するため、教職員の能力や資質の向上を目的に行う組織的な取り組みの総称。

### 6-1. 他地域プラットフォームとの共同 FD・SD

継続的かつ適切な TJUP の組織運営の手法を学ぶため、他地域のプラットフォームとの交流を行います。

2019年7月3日～7月4日「一般社団法人大学コンソーシアムひょうご神戸」訪問  
TJUP 参加者 8 名

2019年11月20日「プラットフォーム間連携プログラム（共同 FD・SD）——『大学コンソーシアムひょうご神戸』を招いて——」  
一般社団法人大学コンソーシアムひょうご神戸参加者 5 名、TJUP 参加者 61 名

### 6-2. 共同 FD・SD

共同の FD・SD の研修を通じて教職員の質を向上させることはもちろん、会員間の連携促進、学生や地域の人々への支援の充実を図ります。

2019年6月18日「“市民の健康・スポーツ課題に対する大学のあり方”——グローバルな視点から——」  
参加者約 100 名、TJUP 参加者 23 名

2019年7月26日「履修証明プログラムの開設に向けて」第 2 回  
参加者 17 名

2019年8月20日「地域産業の活性化に係わる“自治体”ならびに“企業等”との連携事例発表会」  
参加者 50 名

2019年8月22日「埼玉東上地域における多職種連携教育（IPE）実施に向けた勉強会」  
参加者 25 名

2019年9月14日「カリキュラムコーディネーター養成研修会（初級）——IR の活用事例を含め——」  
参加者 37 名

2020年7月31日「IRer養成講座（初級編）『IR分析の活かし方』」

参加者 143名（大学コンソーシアムひょうご神戸参加者 23名含む）

2020年8月7日「IRer養成講座（初級編）『IR分析のためのツールについて』」

参加者 99名（大学コンソーシアムひょうご神戸参加者 18名含む）

2020年9月24日立正大学地域連携推進セミナー「SDGsと地域連携の実践」（共催）

TJUP参加者 25名

2020年10月9日「令和2年度教育連携委員会共同SD」

参加者 28名

2020年10月27日「地域交流委員会共同SD『地域と共に歩むTJUP』」

参加者 67名

2020年10月30日「学生イベント交流委員会共同SD『新型コロナウイルス感染拡大下における学生イベントの現状と対応策を考える』」

参加者 26名



図-12 オンラインを用いた共同SD(2020年10月27日「地域交流委員会共同SD『地域と共に歩むTJUP』」)

### 6-3. 人事交流制度

TJUP 会員間で相互に教職員を派遣しあう人事交流は、異なる組織同士の会員間の相互理解の推進に加え、それぞれの地域の理解を深める効果が期待され、企画・実践されています。

2019年4月1日～2020年3月31日、飯能市役所と駿河台大学との間の人事交流

2019年6月1日～2021年5月31日、女子栄養大学と東京電機大学との間の人事交流

## 7. 評価結果および今後の課題

TJUPでは、中長期計画に沿ってこれまで概観してきた諸活動を実施しています。中長期計画とその骨子となるロードマップには活動目標が含まれ、諸活動に対する評価基準としての役割も有しています。TJUPでは活動実績に対する評価を省みて、適切な活動を展開・維持できる体制を整えています。

### 7-1. TJUP 第1期（2018年10月1日～2019年9月30日）の課題と評価

課題①「プラットフォームの機能強化」

課題②「地域への質の良い高等教育を提供と、社会人への再教育機会の提供」

課題③「生活しやすい魅力ある地域づくりの推進と人口定着率の改善」

課題④「地域産業の活性化による地域定着率向上と安定した生活の実現」

監事評価（要約）：

課題「プラットフォームの機能強化」に対し、短期間で特定地域の自治体すべてとの協定締結は評価でき、今後は協定に基づいた活動推進体制の構築と具体的な連携活動が求められる。市民の理解を深める広報活動は重要であり、合同入試説明会や市民フォーラムの開催が切望される。eラーニングは、地域の大学教育プログラムの充実に適した手法であるため、次年度の検討会組織の設置と実施に向けた取り組みを期待する。

課題「地域への質の良い高等教育を提供と、社会人への再教育機会の提供」は地域の活性化にとって重要なものであり、目標達成に向けさらなる努力が望まれる。大学の参画をさらに増やすための連携教育の必要性の検証や、市民大学の早期展開のための各自治体との意見交換の推進や土台となる履修証明プログラムの設置を最優先事項として取り組む必要がある。

TJUP 会員各校の実績を基に進められている「生活しやすい魅力ある地域づくりの推進と人口定着率の改善」の課題は、市民にもわかりやすい取り組みであり、積極的な活用が求められる。参加学生を増やす取り組みのほか、自治体との連携を図った展開が期待される。

課題「地域産業の活性化による地域定着率向上と安定した生活の実現」は各自治体でも苦慮している点でもある。学生の意見調査、販売ブースの設置、会員事業者との連携した複合的な展開など、具体的に連携を拡大するための努力と工夫の検討が必要である。また、地元産業の活性化に資する、地元企業への就職支援の取り組みも求められる。

## 7-2. TJUP 第 2 期 (2019 年 10 月 1 日～2020 年 9 月 30 日) の課題と評価

課題①「プラットフォームの形成・発展」

課題②「基盤となる取組 (共同事業)」

課題③「多様な高度教育の提供」

課題④「地域連携の推進」

監事評価 (要約) :

大きな目的ごとのワーキンググループから具体的な事業内容ごとの委員会への運営体制の見直しや、第 1 期の評価を組み込んだ計画による中長期計画の PDCA サイクルの機能など、「プラットフォームの形成・発展」の課題に対しプラットフォームの拡充、強化が図られている。その半面、学生、教職員、地域住民への認知度を高める取り組みの検討が求められるほか、TJUP 法人化に向けた検討では会員同士の一層の連携強化が必要である。

課題「基盤となる取組 (共同事業)」では、教職員主体の共同研究や施設共同利用などの取り組みは一定の実績を上げているが、単位互換制度などによる学業面での交流や、学業以外の学生同士の交流に取り組む共同事業が求められる。単位互換制度に関しては、周知の徹底や利活用の促進がなされれば TJUP 会員校の魅力向上につながると考える。コロナ禍による取り組みの中止は残念であるが、オンラインでの入試説明会、公開講座、市民フォーラムなどは幅広い参加を見込め、TJUP の認知度向上につながるため継続的な検討を期待する。

「多様な高度教育の提供」の課題は TJUP が優先的に取り組むべきものと考えられ、引き続き教育連携の展開に向けた努力を期待する。履修証明型市民大学はその実現の鍵である自治体・事業者等との意見交換の早期実現のほか、オンラインでの開講の検討や市民が受けやすい講座の開発などへの検討の継続が求められる。

課題「地域連携の推進」にて、事業者との連携協定締結が増加しているが、自治体との締結への進展も期待している。地域イベントへの学生や教職員の派遣は地域連携の推進に貢献し、近隣だけではなく長距離での参加が TJUP の知名度向上につながると思われ、会員校だけではなく事業者、自治体との連携した取り組みが望まれる。コロナ禍での不況の中、地域の事業者による企業セミナーやインターンシップは産学連携を促進させる格好の場であり、積極的な取り組みが望まれる。さらに、これからの社会を担う中学生、高校生の世代の人材育成も重要な課題であり、TJUP による組織的展開の研究が求められる。

## 資料 沿革

### 2018 年度

- 2018 年 4 月 1 日～2019 年 3 月 31 日、飯能市役所と駿河台大学との間の人事交流
- 2018 年～2019 年、東京電機大学・女子栄養大学「干し柿プロジェクト」
- 2018 年 7 月 3 日～2019 年 3 月 31 日（自動更新）、日本医療科学大学所有〈X 線実験室（DoesAce（ガラス線量計））〉を城西大学および明海大学が共同利用し、三大学共同研究「放射線による老化と抗酸化物質の役割」を実施
- 2018 年 8 月 1 日、埼玉東上地域大学教育プラットフォーム設立
- 2018 年 8 月 1 日、協定締結（鳩山町、TDU産学交流会、東邦音楽大学、山村学園短期大学、立正大学）
- 2018 年 8 月 1 日、埼玉東上地域大学教育プラットフォームのホームページ開設
- 2018 年 8 月 24 日、協定締結（駿河台大学）
- 2018 年 9 月 1 日、協定締結（東京家政大学）
- 2018 年 9 月 1 日～2023 年 3 月 31 日、東京家政大学・駿河台大学「女性の飲酒と健康について」
- 2018 年 9 月 4 日、協定締結（東京電機大学、日本工業大学）
- 2018 年 9 月 6 日、協定締結（日本医療科学大学）
- 2018 年 9 月 10 日、協定締結（埼玉医科大学、埼玉医科大学短期大学、女子栄養大学、西武文理大学、大東文化大学、武蔵丘短期大学、明海大学）
- 2018 年 9 月 11 日、協定締結（埼玉県立大学(オブザーバー)）
- 2018 年 9 月 12 日～2019 年 2 月 28 日、武蔵丘短期大学・大東文化大学「比企地域における中高年者の QOL に関する実態調査（高坂地区、鳩山地区、吉見地区を中心に）」
- 2018 年 9 月 13 日、協定締結（城西大学、城西短期大学）
- 2018 年 9 月 27 日～2019 年 8 月 31 日、東京家政大学・駿河台大学「女性の飲酒と健康について」
- 2018 年 10 月 12 日「アクティブプロモーション 2018」
- 2018 年 10 月 21 日「吉見町かけっこ教室（長距離編）」
- 2018 年 12 月 15 日「埼玉東上地域における多職種連携教育（IPE）実施に向けた勉強会」（共同 FD・SD）
- 2019 年 1 月 10 日「履修証明プログラムの開設に向けて」（共同 FD・SD）
- 2019 年 1 月 21 日、協定締結（吉見町）
- 2019 年 1 月 25 日「機能別消防団についての情報交換会」（地域リスクマネジメント）
- 2019 年 1 月 29 日、協定締結（鶴ヶ島市）
- 2019 年 2 月 9 日「学ぶ意欲を育てる——ほんとうは算数っておもしろい！——」『子育てリレー講座』

2019年2月13日～2019年2月28日「リーダー校(5大学)の個別訪問によるヒアリング」  
(地域リスクマネジメント)

2019年2月16日「子どもと一緒に楽しむ児童文化財(絵本を中心に)」『子育てリレー講座』

2019年2月16日「幼児期の運動遊びが心と身体に与える影響」『子育てリレー講座』

2019年2月23日「考えてみよう!『手の衛生』」『子育てリレー講座』

2019年2月23日「子どもはことばをどのように学ぶのか」『子育てリレー講座』

2019年2月25日、協定締結(日高市)

2019年2月26日、文部科学省の平成30年度私立大学等改革総合支援事業(タイプ5)に選定

2019年2月28日、協定締結(株式会社ベルク)

2019年3月1日、協定締結(滑川町)

2019年3月5日、協定締結(越生町)

2019年3月7日、協定締結(飯能市)

2019年3月7日「埼玉県危機管理防災部との協議」(地域リスクマネジメント)

2019年3月8日、協定締結(入間市)

2019年3月18日、協定締結(熊谷市)

2019年3月19日、協定締結(東松山市)

2019年3月21日、2019年度TJUP単位互換一覧を公開

2019年3月22日、協定締結(坂戸市)

2019年3月26日、協定締結(毛呂山町)

## 2019 年度

2019 年 4 月 1 日、協定締結（十文字学園女子大学）

2019 年 4 月 1 日、WG（Working Group）組織体制から委員会組織体制へと事業や活動等の企画・運営体制を変更

2019 年 4 月 1 日～2020 年 3 月 31 日、日本医療科学大学・城西大学・明海大学「放射線による老化と抗酸化物質の役割」

2019 年 4 月 1 日～2020 年 3 月 31 日、飯能市役所と駿河台大学との間の人事交流

2019 年 4 月 17 日、協定締結（狭山市）

2019 年 5 月 1 日、協定締結（株式会社アーベルソフト）

2019 年 5 月 25 日「若葉祭（女子栄養大学）」『学園祭お訪ね隊』

2019 年 5 月 25 日・26 日「わくわく健康ランド（「若葉祭（女子栄養大学）」にて）」

2019 年 6 月 1 日、協定締結（株式会社セキ薬品）

2019 年 6 月 1 日、協定締結（文京学院大学）

2019 年 6 月 1 日～2020 年 2 月 28 日、大東文化大学・武蔵丘短期大学「比企地域（高坂地区、鳩山地区、吉見地区）の高齢者の体力実態と地域活動参加率、並びに QOL との関係性の解明について」

2019 年 6 月 1 日～2021 年 5 月 31 日、女子栄養大学と東京電機大学との間の人事交流

2019 年 6 月 18 日「“市民の健康・スポーツ課題に対する大学のあり方”——グローバルな視点から——」（共同 FD・SD）

2019 年 6 月 29 日「大樹祭（日本医療科学大学）」『学園祭お訪ね隊』

2019 年 7 月 3 日～7 月 4 日「一般社団法人大学コンソーシアムひょうご神戸」訪問

2019 年 7 月 6 日「山緑祭（山村学園短期大学）」『学園祭お訪ね隊』

2019 年 7 月 10 日～2020 年 2 月 29 日、東京電機大学・(株) アーベルソフト「令和元年度埼玉県 LPWA 通信網を活用した実証実験」

2019 年 7 月 20 日「新座市地域イベント『大江戸新座祭り』」

2019 年 7 月 21 日「熊谷市地域イベント『熊谷うちわ祭り』」

2019 年 7 月 26 日「履修証明プログラムの開設に向けて」第 2 回（共同 FD・SD）

2019 年 7 月 30 日「令和元年度第 1 回教育連携懇談会」

2019 年 8 月 1 日～2020 年 7 月 31 日、立正大学所有〈ハイパースペクトラルカメラ〉を東京電機大学が共同利用し、教育・研究を実施

2019 年 8 月 1 日～2020 年 7 月 31 日（自動更新）、東京電機大学所有〈人工衛星地上局システム（3.0m パラボラアンテナ）〉を立正大学および（一財）リモート・センシング技術センターが共同利用し、各種教育・研究を実施

2019 年 8 月 9 日「北欧童話に親しむ——夏休み親子映画会——」『TJUP 県西部大学連携リレー公開講座』

2019 年 8 月 20 日「地域産業の活性化に係わる“自治体”ならびに“企業等”との連携事例発表会」（共同 FD・SD）

- 2019年8月22日「埼玉東上地域における多職種連携教育（IPE）実施に向けた勉強会」（共同FD・SD）
- 2019年8月30日「はじめてのフルーツ体験」（共催）『TJUP 県西部大学連携リレー公開講座』
- 2019年9月1日～2020年3月31日、武蔵丘短期大学所有〈プール〉を山村学園短期大学が共同利用し、『親子わくわく自然体験——川的生活——』のカヌー体験教室の準備講座にて練習を実施
- 2019年9月1日～2020年3月31日（自動更新）、十文字学園女子大学所有〈サッカーグラウンド〉を大東文化大学が共同利用し、女子サッカー部における指導・練習等を実施
- 2019年9月1日～2020年3月31日（自動更新）、大東文化大学所有〈総合グラウンド〉を十文字学園女子大学が共同利用し、女子サッカー部における指導・練習等を実施
- 2019年9月1日～2020年8月31日、駿河台大学所有〈低酸素環境装置および大型トレッドミル〉を東京家政大学が共同利用し、教育・研究を実施
- 2019年9月1日～2020年8月31日、東京家政大学所有〈3次元動作解析システム（Viconシステム、Delsys筋電計超音波装置を駿河台大学が共同利用し、事業促進、教育・研究を実施
- 2019年9月1日～2022年3月31日、駿河台大学・東京家政大学「埼玉県西部地域活性化に向けた地元木材資源（西川材）の活用研究」
- 2019年9月9日「在宅介護のススメ！『地域包括支援センターを知ろう！』『さいたま遊学2019（彩の国大学コンソーシアム主催公開講座）』
- 2019年9月10日「和菓子における現代的意匠とその可能性——『食べる』形はどのように計画されてるのか——」『さいたま遊学2019（彩の国大学コンソーシアム主催公開講座）』
- 2019年9月14日「スポーツと健康でつながる地域と大学」『さいたま遊学2019（彩の国大学コンソーシアム主催公開講座）』
- 2019年9月14日「スイーツな言語学——チョコレートのことばの味わい方——」『さいたま遊学2019（彩の国大学コンソーシアム主催公開講座）』
- 2019年9月14日「カリキュラムコーディネーター養成研修会（初級）——IRの活用事例を含め——」（共同FD・SD）
- 2019年9月15日「ため池車座トーク（滑川町地域イベント『沼の水抜く捕り会復活大作戦』——伊古の里編——後）」
- 2019年9月16日「歯科インプラントの治療で悩んでいませんか？——治療の決断から治療後のケアまで——」『さいたま遊学2019（彩の国大学コンソーシアム主催公開講座）』
- 2019年9月16日「吉見町かけっこ教室（短距離編）」
- 2019年9月17日「がんにもつわる漢方のいろいろ」『さいたま遊学2019（彩の国大学コンソーシアム主催公開講座）』
- 2019年9月17日「子どもをとりまく健康課題の変化と養護教諭」『さいたま遊学2019（彩の国大学コンソーシアム主催公開講座）』
- 2019年9月20日「自動車開発を通じた技術者教育」『さいたま遊学2019（彩の国大学コン

ソーシウム主催公開講座)』

2019年9月27日・28日「東松山市立松山第一小学校運動会ボランティア」

2019年10月5日「地域で健康増進！ やってみよう TOMORROW 体操」『TJUP 県西部大学連携リレー公開講座』

2019年10月5日「遙光祭（埼玉医科大学短期大学）」『学園祭お訪ね隊』

2019年10月11日「アクティブプロモーション2019」（協賛）

2019年10月14日「東邦ミュージックフェスティバル2019（東邦音楽大学）」『学園祭お訪ね隊』

2019年10月19日「学ぼう！ 歯の健康と脳の健康」『TJUP 県西部大学連携リレー公開講座』

2019年10月19日「越華祭（埼玉医科大学）」『学園祭お訪ね隊』

2019年10月19日「HOSPIVAL（西武文理大学）」『学園祭お訪ね隊』

2019年10月26日「清透祭（埼玉県立大学）」『学園祭お訪ね隊』

2019年10月27日「駿輝祭（駿河台大学）」『学園祭お訪ね隊』

2019年10月27日「緑苑祭（東京家政大学）」『学園祭お訪ね隊』

2019年11月2日「若杉祭（日本工業大学）」『学園祭お訪ね隊』

2019年11月2日「大東祭（大東文化大学）」『学園祭お訪ね隊』

2019年11月2日「星霜祭（立正大学）」『学園祭お訪ね隊』

2019年11月3日「東松山市観光遊歩道『まなびのみち』 TJUP クリーンウォーク」

2019年11月3日「高麗祭（城西大学、城西短期大学）」『学園祭お訪ね隊』

2019年11月4日「鳩山祭（東京電機大学）」『学園祭お訪ね隊』

2019年11月6日、台風19号被災小中学生（東松山市）へ支援品（図書カード）を贈呈

2019年11月9日「武蔵丘祭（武蔵丘短期大学）」『学園祭お訪ね隊』

2019年11月11日、台風19号被災小中学生（坂戸市）へ支援品（文房具）を贈呈

2019年11月16日「クリスマスリースづくりを通して社会（ヨノナカ）の仕組みを学ぼう」  
『TJUP 県西部大学連携リレー公開講座』

2019年11月20日「プラットフォーム間連携プログラム（共同FD・SD）——『大学コンソーシアムひょうご神戸』を招いて——」

2019年11月30日「地元企業を招いての業界セミナー（小売業編）」

2019年12月14日「オーケストラを楽しもう！」（後援）

2019年12月20日、協定締結（飯能信用金庫）

2019年12月21日「親子で学ぶ『いのちの教育』——がんはどんな病気？ 赤ちゃんはどこから来るの？と聞かれたら——」『TJUP 県西部大学連携リレー公開講座』

2020年1月20日、協定締結（一般財団法人リモート・センシング技術センター）

2020年2月1日「うっかりドーピングからアスリートを守るためには——アンチドーピング活動とスポーツ内科の現状——」（共催）

2020年2月12日、「TJUP IoT アイデアソン」（京セラコミュニケーションシステム（株）協力）

2020年2月15日「地球観測衛星で森林を観測し、地球温暖化を阻止する」『比企地域大学等連携協議会リレー講座』（共催）

2020年2月27日、文部科学省の令和元年度私立大学等改革総合支援事業（タイプ3・プラットフォーム型）」に選定

2020年2月29日「絵が語る 言葉が魅せる 心が踊る」『比企地域大学等連携協議会リレー講座』（共催）

2020年2月29日「無縁墓——多死社会の葬祭と祭祀はどうなる——」『比企地域大学等連携協議会リレー講座』（共催）

2020年2月29日「特別支援教育の教材とは？——見て触って学ぼう——」『比企地域大学等連携協議会リレー講座』（共催）

2020年3月18日、2020年度 TJUP 単位互換一覧を公開

2020年3月31日、埼玉医科大学、埼玉医科大学短期大学退会

## 2020 年度

- 2020 年 7 月～2021 年 3 月「鶴っ子土曜塾×大学生 win-win 事業（計 30 回）」
- 2020 年 7 月～2022 年 3 月、東京電機大学・立正大学・（一財）リモート・センシング技術センター・（株）アーベルソフト・（株）大洋画地「埼玉県の災害対策・環境・土地活用における AI 利用支援システムの開発」
- 2020 年 7 月 31 日「IRer 養成講座（初級編）『IR 分析の活かし方』（共同 FD・SD）」
- 2020 年 8 月 7 日「IRer 養成講座（初級編）『IR 分析のためのツールについて』（共同 FD・SD）」
- 2020 年 9 月 13 日「吉見町かけっこ教室（短距離編）」
- 2020 年 9 月 13 日「学生交流会」第 1 回（「吉見町かけっこ教室（短距離編）」後）
- 2020 年 9 月 24 日立正大学地域連携推進セミナー「SDGs と地域連携の実践」（共催）（共同 FD・SD）」
- 2020 年 10 月 1 日、協定締結（埼玉福興株式会社）
- 2020 年 10 月 9 日「令和 2 年度教育連携懇談会」
- 2020 年 10 月 9 日「令和 2 年度教育連携委員会共同 SD」
- 2020 年 10 月 13 日・10 月 17 日・10 月 25 日「NPO 法人仕事体験」オンライン
- 2020 年 10 月 16 日、協定締結（新座市）
- 2020 年 10 月 16 日「アクティブプロモーション 2020」（共催）オンライン
- 2020 年 10 月 17 日「埼玉で学ぼう！ 埼玉県内大学・短期大学合同オンライン説明会」
- 2020 年 10 月 17 日「薬学から始まる心豊かなコミュニティ」（共催）
- 2020 年 10 月 18 日「吉見町かけっこ教室（長距離編）」
- 2020 年 10 月 18 日「学生交流会」第 2 回（「吉見町かけっこ教室（長距離編）」後）
- 2020 年 10 月 21 日「オンライン合同企業説明会」オンライン
- 2020 年 10 月 21 日～2021 年 3 月 31 日、立正大学・埼玉福興（株）「比企丘陵における『農』による共創事業に関する研究」
- 2020 年 10 月 25 日「with コロナ時代の『子育て・子育て支援』を考える」
- 2020 年 10 月 27 日「地域交流委員会共同 SD『地域と共に歩む TJUP』」
- 2020 年 10 月 30 日「学生イベント交流委員会共同 SD『新型コロナウイルス感染拡大下における学生イベントの現状と対応策を考える』」
- 2020 年 11 月 2 日、協定締結（ときがわ町）
- 2020 年 11 月 2 日、協定締結（川島町）
- 2020 年 12 月 1 日、協定締結（跡見学園女子大学）
- 2020 年 12 月 1 日、協定締結（埼玉女子短期大学）
- 2020 年 12 月 6 日「東松山市観光遊歩道『まなびのみち』 TJUP クリーンウォーク」
- 2020 年 12 月 8 日、協定締結（ふじみ野市）
- 2020 年 12 月 12 日「幼児運動教室」（共催）
- 2020 年 12 月 17 日「オンライン合同企業説明会」オンライン

2021年2月1日、協定締結（嵐山町）

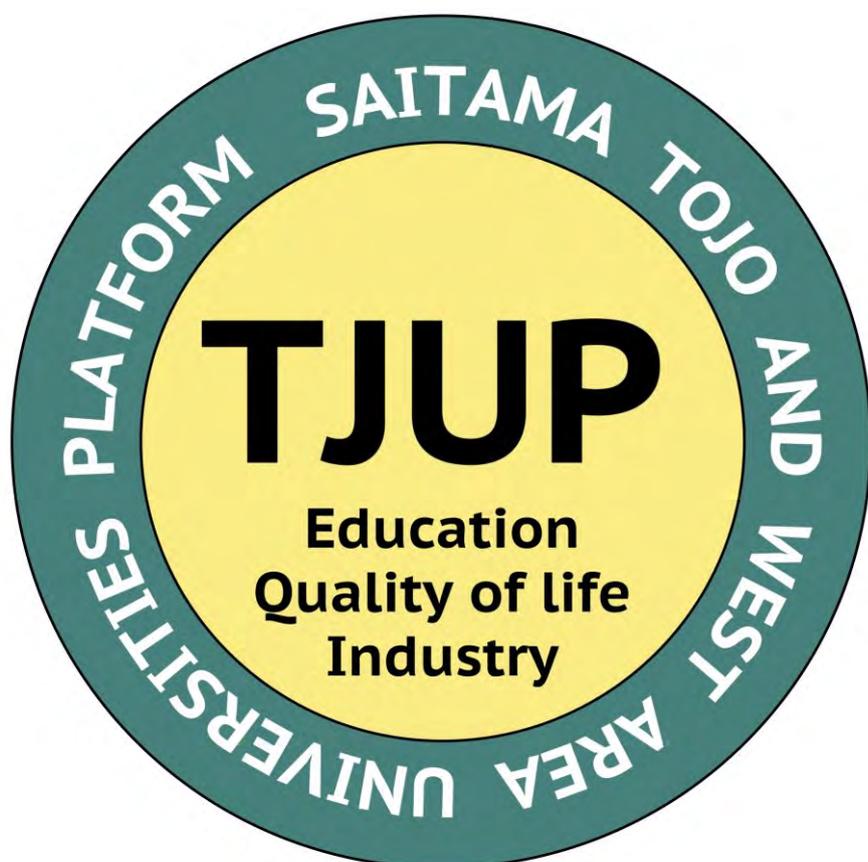
2021年2月15日、文部科学省の令和2年度私立大学等改革総合支援事業（タイプ3・プラットフォーム型）に選定

2021年3月1日、協定締結（イオンタウン株式会社）

2021年3月1日、協定締結（伊田テクノス株式会社）

2021年3月25日「埼玉東上地域大学教育プラットフォーム（TJUP）報告会」

2021年3月27日、2021年度TJUP単位互換一覧を公開



埼玉東上地域大学教育プラットフォーム(TJUP)

TJUP 代表校：城西大学

〒350-0295 埼玉県坂戸市けやき台 1-1

城西大学・城西短期大学地域連携センター

<https://www.tjup.taibokudo.jp/>



2021年5月31日発行